

経尿道的前立腺レーザー切除術を受けられる()さんへ

入院中のスケジュールです

説明日(/)		説明者氏名()		STA1400100				
月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日)	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～4日目	術後5日目	手術後6～7日目
達成目標	◇手術に対し理解できる ◇症状の苦痛が少ない ◇手術に向けて心身の準備・物品の準備ができる	◇手術が安全・安楽に受けられる	◇血圧・体温が安定している ◇血尿がみられない ◇静脈血栓塞栓症の症状がない ◇手術による痛みがコントロールできる			◇尿の管が抜けた後の血尿や不快感がない		【退院基準】 ◇感染の徴候がなく、血圧・体温が安定している
処置		朝、洗腸をします 手術の寝間着に着替えます 弾力ストッキングをはきます (血栓予防のため)	血栓予防のため、足にフットポンプを装着します	朝、フットポンプを外します		医師の診察後尿の管を抜きます (血尿が強い場合は、延期になることがあります)		
注射・内服	寝る前に下剤を飲みます	2番目以降の手術の方は、朝から点滴があります		血尿を抑える点滴、抗生剤の点滴があります	止血剤の内服があります。			
検査				採血があります			尿の勢いの検査、残尿測定 の検査があります 排尿に関する質問用紙に 教えてください	
活動・安静	安静制限はありません	制限ありませんがなるべく部屋に居てください	翌朝までベッド上安静です 頭は上げないで下さい (頭を高く上げると頭痛・吐き気が出現 する可能性があります) 寝返りはできません	安静制限ありません				
安全	患者本人確認のためネームバンドをします 転倒転落危険度を評価します ベッド柵・ナースコールを設置します		転倒・転落予防のため ベッド柵を設置します	転倒転落危険度の評価を行います 初回歩行時は看護師が付き添います	点滴や管が入っていますので、 転倒しないように注意しましょう			
栄養	食事は夕食まで可能です 水分は医師指示に従ってください それ以降は絶飲食です	朝も食事や水分は取れません	許可が出たら、水分のみ 摂取可能です	朝食より食事開始となります 水分をよくとってください (1日2000ml程度)				
清潔	入浴してください	洗面をして下さい 髭剃りもして下さい		看護師が体を拭きます		医師の指示が出たら シャワーにかかれます		
排泄		手術前にトイレを 済ませておいて下さい	尿の管が挿入されます 便はベッドの上で排泄となります			尿の管が抜けたら尿量の 記録をしてください		
説明・指導	病棟の案内、手術前オリエン テーションをします 薬剤師が内服薬の確認に伺います 必要物品の確認をします <必要物品> ストロー付きコップ 歯磨きセット ティッシュ1箱 *夕方、麻酔科の医師が診察に 伺います(部屋に居て下さい) *手術室の看護師が術前訪問に 伺います	入れ歯や時計などの 金属類は外してください 手術室は総合診療棟4階です ※家族の方は病棟のデイルーム でお待ち下さい ※病棟を離れる際は、看護師に お知らせ下さい	手術の後は病棟の観察室で 経過をみます 手術後、医師より説明があります	問題なければ、手術翌朝(午前中) にお部屋に戻ります	※管を抜いた後は、頻尿やしみたりすることがあります。 ・尿の出が悪かったり、お腹が張るような症状がある場合は、医師・看護師にお知らせ下さい。 ・尿漏れが多い場合はパット貼用・パットの重さを量ります。 (量り方は必要時、看護師がお知らせします) ・血尿増強時は看護師にお知らせください。			退院前に薬剤師が服薬指導を 行います 退院後の生活について看護師が 説明を行います 退院後、尿の出が悪くなったり、 血尿がみられた際には、泌尿器 外来へご連絡ください (平日 8:30～16:00) 泌尿器外来:(代表)0942-35-3311 (休日・夜間) 泌尿器病棟:(直通)0942-31-7675

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 泌尿器科 西棟7階病棟
2023年 6月改訂